

短時間学習に対応した活動例 [素案] 1 Unit 8 時間を45分授業5時間+短時間学習(15分)×5回+60(45+15)分授業1回で行うパターンの一例(サンプル)

(小学校5年生外国語Unit 4)

※今後、学習指導案例等の検討を踏まえて、修正される可能性がある。



資料4

時数	タイトル 単元目標	表現例(児童 の発話例)	語彙例(児童が使う 語彙例)	活動例							
				1	2	3	4	5	6	7	8
(8 単 位 時 間)	What time do you get up? 一日の生活 ・小文字の書き方や、一日の生活について尋ねたり答えたりする表現が分かる。 ・自分の一日の生活について、まとまりのある話を聞いてその概要が分かたり、順序立てて伝え合うとともに、一日の生活について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙で書かれたものの意味が分かり、書き写す。 ・他者に配慮しながら自分の一日の生活について伝え合うとする。	What time do you (get up)? I usually (get up) at (8:00). I always (wash the dishes). always, usually, sometimes, never, at, 手伝いの表現 (take out the garbage, wash the dishes, set the table, walk the dog, clean the room, get the newspaper, check the mail, do my homework, brush my hair, comb my hair, feed the pet など)	◆小文字の書き方を知り、書く。世界の子供たちの生活と、自分の生活との共通点や相違点に気付くとともに、日課を表す語句が分かる。 ◆小文字の書き方を知り、書く。頻度を表す語彙や、日課を表す語句が分かる。◆生活についてまとまりのある話を聞いて分かるとともに、日課の時刻を尋ねたり答えたりする。 ◆正しい頻度を選んで書き写す。 ○Small Talk: 先生の朝の日課① ○お話を聞こう ある子どもの一日の生活を紹介します。絵本の読み聞かせを聞く。 ○どんなことをしていたかな。 絵本の主人公がどのようなことをしていたかについて、該当する絵カードを並べ替える。 【Let's Watch and Think】 世界の子供たちの一日について知る。自分の生活との共通点や相違点等気付いたことを発表する。 ○フェイントリピート ○Buzz Game 1~60 ○キーフレーズゲーム(日課の表現) 【Let's Chant】 What time do you get up?	◆小文字の書き方を知り、書く。頻度を表す語彙や、日課を表す語句が分かる。◆生活についてまとまりのある話を聞いて分かるとともに、日課の時刻を尋ねたり答えたりする。 ◆正しい頻度を選んで書き写す。 ○Small Talk: 先生の朝の日課② 【Let's Play】 ポインティングゲーム(頻度) 【Let's Watch and Think】 世界の子供たちはどんな頻度でどんな行動をしているのかが分かる。 ○キーフレーズゲーム(頻度) ○Let's Chant What time do you get up? 【Activity】 ペアになり互いにWhat time do you (get up)?と尋ね、時間を記入する。 【Activity】 ペアになり互いにWhat time do you (get up)?と尋ね、時間を記入する。 ○フェイントリピート ○Buzz Game 1~60 ○キーフレーズゲーム(日課の表現) 【Let's Chant】 What time do you get up?	◆小文字の書き方を知り、書く。頻度を表す語彙や、日課を表す語句が分かる。◆生活についてまとまりのある話を聞いて分かるとともに、日課の時刻を尋ねたり答えたりする。 ◆正しい頻度を選んで書き写す。 ○Small Talk: 先生の平日の日課① ○Let's Chant What time do you get up? 【Let's Listen】 登場人物がどんな頻度でどんなことをしているのかを聞き取り、番号を記入する。 【Activity】 先生の生活について聞きとり、時間を記入する。次にペアになり、日常生活について尋ねたり答えたりする。 ○デスティニーゲーム 日常の行動について全員で尋ね、該当するカードを持っている児童は頻度を含めて答える。 ○お話を聞こう 2度目の読み聞かせを聞く。 ○Let's Read and Write 日課について、語と語の区切りに注意して英文を書き写す。	◆小文字の書き方を知り、書く。◆日課についてまとまりのある話を聞いて分かるとともに、一日の生活について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙で書かれたものの意味が分かり、語と語の区切りに注意して書き写す。 ○Small Talk: 先生の平日の日課② ○Let's Chant What time do you get up? ○Let's Play 日課について時間を伝え合う。 ○デスティニーゲーム 【Activity】 話を聞いて、表に名前や時間を記入し、日常生活について尋ねたり答えたりする。 ○Let's Read and Write 3度目の読み聞かせを聞く。 【Let's Watch and Think】 デジタル教材を活用して仲間の言葉集めをする。 ○Let's Read and Write 日課について、語と語の区切りに注意して英文を書き写す。	◆小文字の書き方を知り、書く。◆日課についてまとまりのある話を聞いて分かるとともに、一日の生活について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙で書かれたものの意味が分かり、語と語の区切りに注意して書き写す。 ○Small Talk: 先生の週末① 【Let's Watch and Think】 世界の子供たちはどんな頻度でどんな行動をしているのかが分かる。 【Let's Listen】 音声聞いて、だれがどんな頻度で行う日課なのか考えて、イラストや写真と結びつける。 ○キーフレーズゲーム ○Let's Chant I always wash the dishes. ○Let's Read and Write 日課について、語と語の区切りに注意して英文を書き写す。	◆小文字の書き方を知り、書く。◆一日の生活についてまとまりのある話を聞いて、具体的な内容を聞き取るともに、日課について尋ねたり、頻度と共に答えたりする。一日の生活について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙で書かれたものの意味が分かり、語と語の区切りに注意して書き写す。 ○Small Talk: 先生の週末② ○Let's Chant I always wash the dishes. 【Let's Watch and Think】 だれがどんな頻度でどんな行動をしているのかが等について聞き取って記入する。 ○デスティニーゲーム ○Activity ペアで相手を紹介する準備をする。 ○Let's Watch and Think デジタル教材を活用して、仲間の言葉集めをする。 ○Let's Read and Write 日課について、語と語の区切りに注意して英文を書き写す。	◆文字を書く。◆自分の一日の生活について、相手に伝えるなどの目的を持って、基本的な表現を用いて、順序立てて伝え合う。 ◆他者に配慮しながら自分の一日の生活について伝え合うとする。 ○Small Talk: 先生の週末② ○Let's Chant 好きなチャッツを言う。 【Let's Listen】 登場人物が会話形式で日常生活について伝えたり質問したり答えたりしている音声を聞いて、イラストを線で結ぶ。 ○Activity 班の中でペアになり、自分の日常生活を紹介する。	◆文字を書く。◆自分の一日の生活について、相手に伝えるなどの目的を持って、基本的な表現を用いて、順序立てて伝え合う。 ◆他者に配慮しながら自分の一日の生活について伝え合うとする。 ○Small Talk: 特別な日 【Let's Chant】 好きなチャッツを言う。 ○Activity 班の中でペアになり、基本的な行動について、自分の日常生活を紹介する。 ○Let's Think デジタル教材を活用して、仲間の言葉集めをする。	



活動例										
1	短時間学習① 【15分】	2	短時間学習② 【15分】	3	短時間学習③ 【15分】	4	短時間学習④ 【15分】	5	短時間学習⑤ 【15分】	6 + 短時間学習⑥ 【45+15=60分】
○Small Talk: 先生の朝の日課① ○お話を聞こう ある子どもの一日の生活を紹介します。絵本の読み聞かせを聞く。 ○どんなことをしていたかな。 絵本の主人公がどのようなことをしていたかについて、該当する絵カードを並べ替える。 【Let's Watch and Think】 世界の子供たちの一日について知る。自分の生活との共通点や相違点等気付いたことを発表する。 ○フェイントリピート ○Buzz Game 1~60 ○キーフレーズゲーム(日課の表現) 【Let's Chant】 What time do you get up?	【Let's Play】 ポインティングゲーム(頻度) ○キーフレーズゲーム(頻度)	○Small Talk: 先生の朝の日課② 【Let's Watch and Think】 世界の子供たちはどんな頻度でどんな行動をしているのかが分かる。 ○Let's Chant What time do you get up? 【Activity】 ペアになり互いにWhat time do you (get up)?と尋ね、時間を記入する。 【Activity】 先生の生活について聞きとり、時間を記入する。次にペアになり、日常生活について尋ねたり答えたりする。	○Let's Chant What time do you get up? 【Let's Listen】 登場人物がどんな頻度でどんなことをしているのかを聞き取り、番号を記入する。 ○お話を聞こう 2度目の読み聞かせを聞く。 ○Let's Read and Write 日課について、語と語の区切りに注意して英文を書き写す。 【Activity】 話を聞いて、表に名前や時間を記入し、日常生活について尋ねたり答えたりする。	○Small Talk: 先生の平日の日課① ○Let's Chant What time do you get up? ○デスティニーゲーム 日常の行動について全員で尋ね、該当するカードを持っている児童は頻度を含めて答える。 ○お話を聞こう 2度目の読み聞かせを聞く。 ○Let's Read and Write 日課について、語と語の区切りに注意して英文を書き写す。 【Activity】 話を聞いて、表に名前や時間を記入し、日常生活について尋ねたり答えたりする。	○Let's Chant What time do you get up? ○Let's Play 日課について時間を伝え合う	○Small Talk: 先生の平日の日課② ○Let's Chant What time do you get up? 【Let's Watch and Think】 世界の子供たちはどんな頻度でどんな行動をしているのかが分かる。 【Let's Listen】 音声聞いて、だれがどんな頻度で行う日課なのか考えて、イラストや写真と結びつける。 ○キーフレーズゲーム ○Let's Read and Write 3度目の読み聞かせを聞く。 【Let's Watch and Think】 デジタル教材を活用して仲間の言葉集めをする。 ○Let's Read and Write 日課について、語と語の区切りに注意して英文を書き写す。	○Small Talk: 先生の週末① ○Let's Chant I always wash the dishes. ○Let's Read and Write 日課について、語と語の区切りに注意して英文を書き写す。	○Small Talk: 先生の週末② ○Let's Chant I always wash the dishes. 【Let's Watch and Think】 だれがどんな頻度でどんな行動をしているのかが等について聞き取って記入する。 ○デスティニーゲーム ○Activity ペアで相手を紹介する準備をする。 ○Let's Watch and Think デジタル教材を活用して、仲間の言葉集めをする。 ○Let's Read and Write 日課について、語と語の区切りに注意して英文を書き写す。	○Small Talk: 先生の週末② ○Let's Chant 好きなチャッツを言う。 【Let's Listen】 登場人物が会話形式で日常生活について伝えたり質問したり答えたりしている音声を聞いて、イラストを線で結ぶ。 ○Activity 班の中でペアになり、自分の日常生活を紹介する。	○Small Talk: 特別な日 【Let's Chant】 好きなチャッツを言う。 ○Activity 班の中でペアになり、基本的な行動について、自分の日常生活を紹介する。 ○Let's Think デジタル教材を活用して、仲間の言葉集めをする。

**【短時間学習や弾力的な授業時間の設定に対応した活動の考え方】**

- アルファベットの文字、語彙や基本的な表現の定着を図る繰り返しの学習
- ・まとまりのある学習(45分授業)との関係性を明確にした一定の効果が得られる活動
- ・短時間の中で児童の活動量を確保するために、児童への説明や教材等の準備が比較的容易な活動

★45分+15分で60分授業として想定される活動  
・意味のある場面や状況を設定し、「深まりのあるコミュニケーション活動」等を行うこと